

おでかけ交通事業における役割分担

おでかけ交通事業は、地域住民自らが交通手段を確保するとの立場で、地域住民、交通事業者、行政がそれぞれの役割分担のもとで、採算性の確保を前提として、相互が協議・調整を行い、連携して取組む事業です。

おでかけ交通事業は、地域のみなさまの日常生活を支える生活交通として運行しており、この事業の継続のためには、地域が支え、より多くの地域のみなさまが利用していただくことが重要です。

